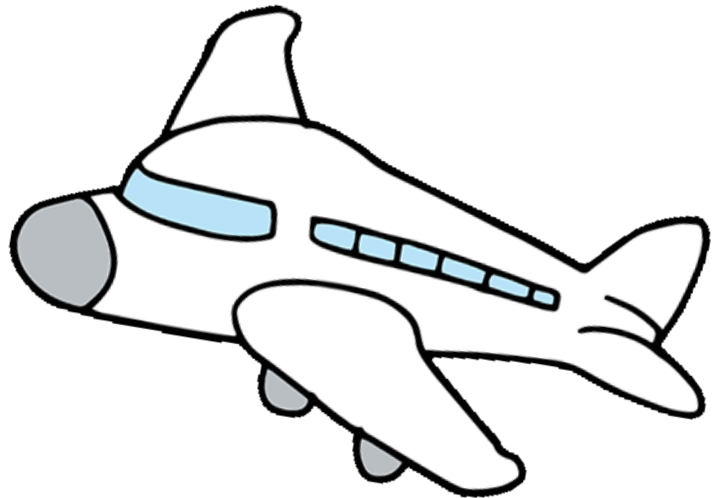


図書館員の
おすすめする一冊

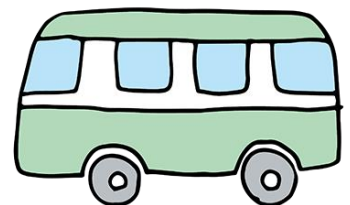


松戸市立図書館

令和3年度版

目次

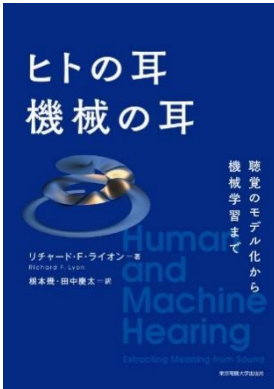
知る・読む	・ ・ ・ ・ ・	P. 1
世界を見る	・ ・ ・ ・ ・	P. 4
社会を見る	・ ・ ・ ・ ・	P. 6
生きるということ	・ ・ ・	P. 8
技術と暮らし	・ ・ ・ ・ ・	P. 9
産業と暮らし	・ ・ ・ ・ ・	P. 12
芸と娯(たの)しみ	・ ・ ・	P. 15
言語	・ ・ ・ ・ ・	P. 18
文学	・ ・ ・ ・ ・	P. 19





知る・読む

音の処理

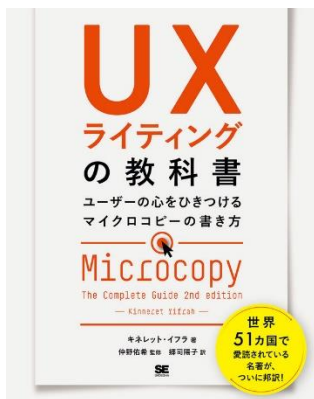


前半部分に、ヒトの耳は、どのように音进行处理しているのかが詳しく書かれています。後半部分に、機械で音进行处理する際に、効率的なシステム構築について書かれています。音楽情報検索や自動音声認識などの機械学習分野への応用についても書かれており、音の処理について興味をそそられます。

『ヒトの耳機械の耳』

リチャード F.ライオン／著，根本 幾／訳，田中 慶太／訳，
東京電機大学出版局，2021 年，978-4-501-55760-7

ダウンロードが完了しました



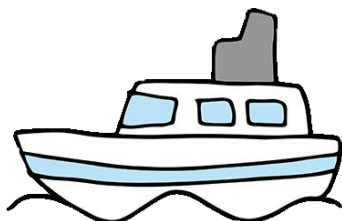
UX ライティング、なかなか聞きなれない言葉です。

パソコンやスマホなどで、操作をするときに、ポップアップで出てくるテキストのことを指します。ここにスポットを当てた本があるのかと、手にしたときは驚きました。

以前は、機械的なテキストが多かったのですが、人間味があるようなテキストを表示することを、最近は目にするが多くなりました。UX ライティングを有効活用するためにはと、エンジニア向けの本ではありますが、ユーザーが読んでもおもしろいです。

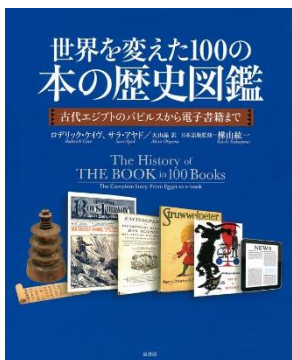
『UX ライティングの教科書』

キネレット イフラ／著，仲野 佑希／監修，郷司
陽子／訳，翔泳社，2021 年，978-4-7981-6733-6



※書影は出版社等より許諾を得ています。

知識の宝庫、本の歴史を博物館気分で見、読めます。



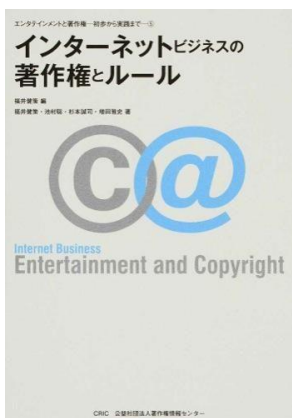
見ごたえのあるきれいな図版で、本の歴史に興味がなくとも、ふと解説を読んでも楽しめます。

船乗りのための案内図（もちろん GPS のない時代！）、星座の書（望遠鏡もない時代！）、工芸品かと思うような装飾本！…あらゆる大陸・時代の資料に興味を惹かれます。そして本が、媒体の変化や出版技術の発展を経ながら、情報を記録・保存し、知識として広めていく役割を果たし、文化や人々の暮らしに影響を与え続けていることに改めて気がつかされます。

『世界を変えた100の本の歴史図鑑』

ロデリック ケイヴ／著，サラ アヤド／著，
大山 晶／訳，原書房，2015年，978-4-562-05110-6

その投稿、著作権法の違反かも？



SNSでの引用は、どこまで著作権法の違反になる？

公園の彫刻の前で撮った写真をブログにのせるのは適法？違法？

アニメの人気キャラクターのキャラ弁を作って写真をレシピ投稿するのは大丈夫？

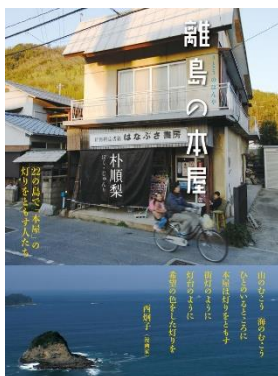
知らなかったでは済まされない、「10年以下の懲役、1,000万円以下の罰金」という刑事罰になってしまうことも！

目まぐるしく変化するインターネットビジネスを利用する全ての現代人におすすめします。

『インターネットビジネスの著作権とルール』

福井 健策／編，福井 健策／ほか著，
著作権情報センター，2020年，978-4-88526-090-2

本屋大賞を応援するフリーペーパーから生まれた本



日本全国、北から南まで離島にも本を求める人たちと、「本屋」にあかりを灯す人たちがいる。図書館が一緒になった本屋、100年も静かにたたずむ本屋、本もケーキも売る本屋など、そのかたちはさまざま。本屋の定義などという堅苦しいことは考えない。ただそこに関わる人たちの想いに触れ、おだやかな時間を過ごせる本。



『離島の本屋 22の島で「本屋」の灯りをともす人たち』

朴 順梨／著，ころから，① 2013年，② 2020年
① 978-4-907239-03-9 ② 978-4-907239-47-3

※書影は出版社等より許諾を得ています。

人は生きているからウソをつくの か ウソをつくから生きているのか



ピノッキオの鼻はウソをつくと伸びてしまいます。

「オオカミが来た」とウソをついた少年の結末はどうなったでしょう。

ネット上にはフェイクニュースが溢れています。

人はどうしてウソをつくののでしょうか。

脳科学の研究から示されるウソのメカニズムがわかりやすく書かれている本です。

『あなたはこうしてウソをつく』

阿部 修士／著，岩波書店，2021年，978-4-00-029700-4

自分に自信をもつことができない中学生に



身近に相談できる大人がいなくて、人間関係や進路などに不安や悩みを持つ中学生はどうすればよいのでしょうか。

この本には、ある中学校の出前授業で、様々な生き方や価値観を持つ大人たちが、自分の経験や考えを真剣に伝えた内容が書かれています。

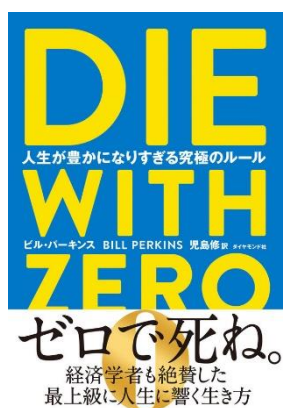
不安なとき、この本を開いてみてください。

中学生だけではなく、中学生に関わる大人の方にもおすすめします。

『ミライを生きる君たちへの特別授業』

ジュニスタ編集部／編，岩波書店，2021年，978-4-00-027239-1

お金は「経験」に使おう



「喜びを先送りにするのではなく、今しかできない経験にお金を使ってゼロで死ぬ。人生とは経験の合計である。」

だれでもいつかは死を迎えます。死を迎えるとき、人生の最後に残るのは「お金」ではなく「思い出」です。あの世にはお金は持っていきません。貯金ももちろん大切なことですが、たくさんの良質な経験をしてゼロで死にましょう。

「お金」と「人生」について考えるきっかけになる本です。興味を持った方はぜひ読んでみてください。

『DIE WITH ZERO 人生が豊かになりすぎる究極のルール』

ビル パーキンス／著，児島 修／訳，
ダイヤモンド社，2020年，978-4478109687

※書影は出版社等より許諾を得ています。



世界を見る

101歳、アウシュビッツ生存者が語る美しい人生の見つけ方



この本はすばらしい。

表紙の憂いをひめた笑顔に引き込まれて手に取り読んでびっくりした。

「私はヒトラーさえも憎まない」。この笑顔の裏に、壮絶な体験をして生き残った人。決して希望を失わず、積極的に行動できたことは、父の機転により教養を身に付けたことや友の存在があったと書かれているが、運もあった。

いままで何冊か戦争の本を手にとったが、悲惨すぎて最後まで読めなかった。まずは手に取って見て、きっと気分が前向きになれる。

『世界でいちばん幸せな男』

エディ ジェイク／著，金原 瑞人／訳，
河出書房新社，2021年，978-4-309-20832-9

ももこ、大冒険（笑）！



さくらももこが1996年5月から約半年間にわたって旅をした、スペインのバルセロナ、バリ島、アメリカ西海岸のサンフランシスコ、パリやオランダ、そしてハワイ。世界中を股にかけた珍道中の数々には、抱腹絶倒の旅エッセイ！軽妙な文体に、ほのぼのとしたイラスト。

「父、ヒロシ」と大人になったちびまる子ちゃんが、長年の憧れだったグランドキャニオンで出会ったことは、まるで漫画を読んでいるようで、クスツとして読みやすい。

本を開いて、世界のあっちこっちに飛んでみませんか。

『ももこの世界あっちこっちめぐり』

さくら ももこ／著，集英社，1997年，
4-08-774276-8



※書影は出版社等より許諾を得ています。

荒海に突然、投げ出されたら、あなたは どうやって生き延びるか？



残された食べ物はわずか。飲み水もない。彼らはどうやって死から逃れられたのか。ウミガメ、海鳥、シロクマ、ペンギン……初めて生で口にするものばかり。運と知恵、最後まであきらめない意志が命をつないだ。「117日間死の漂流」「荒海からの生還」「日本人漂流記」ほか、大の「漂流マニア」が選んだ壮絶なサバイバル記の数々。

あまりに非日常的ですが、実際にこのような事態になったら生で食べられるのか……ときどきしながら読みました。

『漂流者は何を食べていたか』

椎名 誠／著，新潮社，2021年，978-4-490-21037-8

まちは水路でできている？



まち歩きのジャンルに「路上観察」があるが、こちらの本は暗渠を軸としてまち歩きを楽しむ入門書である。「水路上観察」をすれば、その場所の歴史が、人々の生活が、地域課題が見えてくる。

普段あなたが歩いている路にも、たくさんの新しい発見があるかもしれない。見えていないものを見る、まち歩きをしてみませんか。

『まち歩きが楽しくなる水路上観察入門』

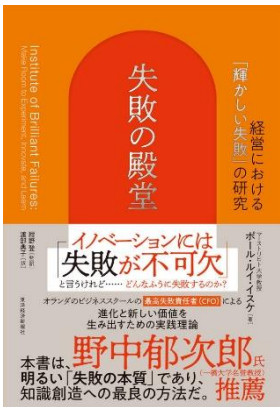
吉村 生／著，高山 英男／著，
KADOKAWA，2021年，978-4-04-111025-6





社会を見る

失敗から学ぶ



オランダのマーストリヒト大学内には「輝かしい失敗研究所」があります。技術革新に付き物である、「失敗」について研究しています。失敗を恥とせず、糧とする文化醸成が必要であり、このことを浸透していくには時間が掛かるとのこと。また、輝かしい失敗として、失敗を16の型に当てはめて分析しているあたりが興味深く読めます。失敗から学ぶノウハウが、参考になるでしょう。

『失敗の殿堂 経営における「輝かしい失敗」の研究』
ポール ルイ イスケ／著，紺野 登／監訳，渡部 典子／訳，
東洋経済新報社，2021年，

日本が世界に影響を与えたもの



近年の日本の文化にアニメがあり、海外からも支持されていることは、アニメを見ない人でも知っているのではないのでしょうか。けれど日本が世界に影響を与えたものは、アニメ以外にもたくさんあります！

この本は、そんな「新ジャポニズム」のいくつかを取り上げて、その誕生や世界の反応についてまとめてくれています。近代の日本について少し詳しくなれる、そんな一冊です。

『新ジャポニズム産業史 1945-2020』
マット アルト／著，村井 章子／訳，2021年，
978-4-296-00029-6



※書影は出版社等より許諾を得ています。

身近な疑問からジェンダーを考える



この本は、社会学部の大学生たちがゼミの中で疑問をもち、実際に調べたり議論したりしたことを29問のQ&Aにまとめたものです。男女平等やセクシュアル・マイノリティ、性暴力など幅広い内容の問いがありますが、回答は3段階になっており、簡単に知りたい人も、詳細まで理解したい人も学びやすい工夫がされています。

「ジェンダー」と聞くと、「よくわからない」「なんだか遠いところの話」と思うかもしれませんが、この本を読めば「身近なところでも起きている」という気づきがあると思います。ぜひ読んでみて下さい。

『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた』

佐藤 文香／監修，一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同／著，
明石書店，2019年，978-4-7503-4852-0

家族の介護にがんばっている、あなたへ。



年若いゆく親をどう支えるか、誰もが不安に思うことを具体的な場面をあげて、漫画を交えてわかりやすく教えてください。

リアルだけどあたたかい、読むと気持ちがラクになる本です。

『心がすっと軽くなるボケた家族の愛しかた』

丸尾 多重子／著，長尾 和宏／監修，
北川 なつ／まんが イラスト，高橋書店，2015年，
978-4-471-21048-9

育児をとうに終えた方にもおすすめです



難しい言い回しでなく、さらりと読むことが出来ました。実際育児はとうに終わってしまったけれど、娘にも読ませたい一冊です。自分と当てはまることもあり少々反省と、後悔を感じつつも肩ひじ張らず一人としての子供と向き合う一冊です。乳児期から思春期まで一連の流れの中でジェンダーレスという性のとらえ方を心に留めるきっかけになりました。

『ジェンダーレス時代の女の子の育て方』

佐藤 律子／著，秀和システム，2021年，978-4-7980-6608-0

※書影は出版社等より許諾を得ています。



生きるということ

大丈夫じゃない、と言っていい。



韓国の元 ER（救急救命室）に勤務していた医師が、ひよんなきっかけて町の診療所の医師となり、日々の出来事を日記のようにつづった本。舞台は韓国ですが、高齢化が進む同じアジアの国として日本と共通したところを感じます。常連客ならぬ常連患者のお年寄りを相手に、一見冷たくあしらっているようでいて心の中では心配し、思いやる著者。素直になれない、ちょっと照れ屋な町のお医者さんが記す日常は、共感と笑い、涙を誘います。なんでもない日常を送れる幸せを、人生を、そしてその延長に最期の日を迎えられたら・・・と、思える一冊です。

『僕だって、大丈夫じゃない』

キム シヨン／著、岡崎 暢子／訳、

キネマ旬報社、2021年、978-4-87376-474-0

ホリエモンが糖尿病に切り込む



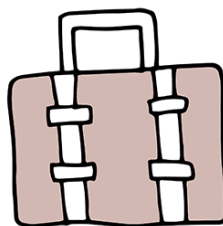
「糖尿病は怖い」と聞いていたが、どのようにして発症するのか長い間疑問だった。題名とホリエモンの顔写真の表紙が目にとまった。冒頭のマンガは読者を震撼させる。怖い病気だが、生活習慣を改善すれば予防できる。そして糖尿病を予防することが、健康で長生きすることにつながっていく。

人生100年時代となった今、若い人や血糖値に問題がない人にもぜひ読んで欲しい。

『糖尿病が怖いので、最新情報取材してみた』

堀江 貴文／著、予防医療普及協会／監修、

祥伝社、2021年、978-4-396-11627-9



※書影は出版社等より許諾を得ています。



技術と暮らし

管理技術の基本

モノづくり マネジメント 入門

中島 健一 著



日科技連

企業における技術は、固有技術と管理技術に分けられます。

固有技術である、モノを作る・サービスを提供するといった管理手法の解説をしています。

管理技術では、固有技術のアウトプットを一定水準に保つことや安定した製品供給を行うこととなります。

これらの技術を管理していく主な手法を、初心者にもわかりやすく解説している入門書です。

『モノづくりマネジメント入門』

中島 健一／著，日科技連出版社，2020 年，
978-4-8171-9697-2

職業：機長（目指しているだけですけど）



旅客機（ANA を基準に書かれている）の操縦マニュアルです。

パイロットの視点で書かれているので、気軽に楽しめるような本ではありません。非常に専門的な内容で、マニア心をくすぐります。航空力学、機械工学を勉強していないと、読みこなすには辛いです。

飛行機に搭乗しているときに、今はこんな作業をパイロットはしているのかと妄想しながら搭乗する楽しみが増えます。

『ジェット旅客機操縦完全マニュアル』

中村 寛治／著，SB クリエイティブ，2021 年，
978-4-8156-0411-0



※書影は出版社等より許諾を得ています。

私が生きている間に宇宙で暮らせるかな



宇宙空間で暮らすことができるようになる未来は、そう遠くないはずではあろうけど、私が生きている間に実現されるのであろうか。

宇宙空間で暮らしていくには、地球とはかけ離れた環境であるがゆえ、どのような障害があるのかを、丁寧に解説しています。

また、宇宙開発技術は、私たちの生活にも応用ができるものが多く、オムツ電池の話なども興味がそそられます。

『スペース・コロニー宇宙で暮らす方法』

向井 千秋／監修 著，東京理科大学スペース コロニー研究センター／編著，講談社，2021年，978-4-06-523566-9

頑張らなくても、毎日3食おいしく食べて、おしゃれもして、心も贅沢でいられる、ラクで簡単な方法をお伝えします。



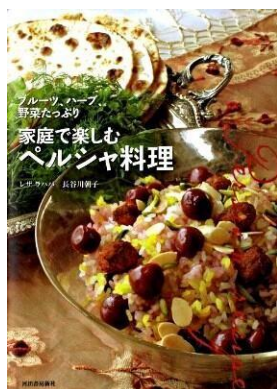
お年を召しても、テレビで拝見するといつもお元氣な村上祥子さん。

御病氣やいろいろな御苦勞を乗り越えて、おひとりさまになった今でも、便利に居心地よく過ごすための工夫は怠りません。ずっと元氣で暮らすために、食べるということは本当に大事なことです。面倒がらずに楽しく食事を作り、食べ、しっかり運動するという基本的なことを、楽しくラクに続ける工夫やコツを、ぜひともまねしたいと思っています。

『ちょっとおしゃれでずっと元氣に暮らす』

村上 祥子／著，PHP 研究所，2021年，978-4-569-84847-1

おいしいレシピには魔法がある



中華やイタリアンは家庭でも手軽に楽しめるけれど、ペルシャ料理ってどんなもの？野菜やフルーツ、ヨーグルトをたくさん使って、スパイスもふんだんに。材料も、にんじんやナス、トマトなど身近なもの。お米のレシピもたくさんあります。「おいしいレシピには魔法がある。どんどん広がって人を幸せにする」というペルシャ料理で幸せになってみませんか。

『家庭で楽しむペルシャ料理』

レザ ラハバ／著，長谷川 朝子／著，河出書房新社，2009年，978-4-309-28177-3

※書影は出版社等より許諾を得ています。

簡単なのに、おいしい！

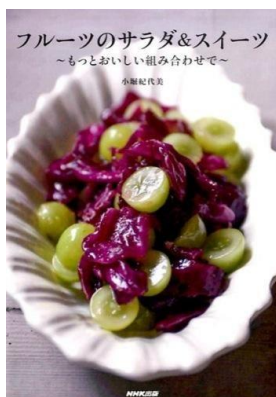


飛田和緒さんのレシピは、いつも簡単なのに全部おいしい！買う野菜が好きなものに偏りがちになる人も、このレシピ本を使えば大丈夫。常備菜も作り、忙しい人にもうってつけのレシピ本です。

『いちばんおいしい野菜の食べ方』

飛田 和緒／著， オレンジページ，2020 年，
978-4-86593-349-9

楽しく作っておいしく食べましょう



いちご、りんご、オレンジ、もも…。あなたはどのフルーツが好きですか？そのままでもおいしいけれど、野菜や肉と合わせてサラダにすると、また違った味の発見があります。「いちごのバルサミコサラダ」「キウイのレモンサラダ」など手軽なレシピもたくさんあります。スイーツもシンプルな作り方なのでおいしくできます。フルーツとの新しい出会いがある本です。

『フルーツのサラダ&スイーツ』

小堀 紀代美／著， NHK 出版，2015 年，
978-4-14-033291-7

ごはんもスイーツも「すみっこぐらし」に変身



人気キャラクター「すみっこぐらし」のお弁当やおやつを簡単に作れます。キャラクターの型紙がついているので、オープンシート等に写し取って使用できます。お子様が笑顔になること間違いなし。ぜひ、お試しください。

『すみっこぐらしのごはん&スイーツ』

稲熊 由夏／著， 山本 ちかこ／著， Junko／著，
主婦と生活社，2015 年， 978-4-391-14787-2

※書影は出版社等より許諾を得ています。

趣味のものが多くの方におすすめです。



部屋を片づけたいといつも思っているのですが、大切なものが沢山あって捨てられずに困っているときに、この本に出会いました。不要なものを手離してスッキリとした部屋も魅力的ですが、好きなものに埋め尽くされた部屋でも、工夫をすれば快適な空間にできると思わせてくれた一冊です。

『捨てない片づけ術』

宙花 こより／著，学研プラス，2019年，
978-4-05-801096-9



おいしいシャインマスカットを選ぶには



スーパーに並ぶたくさんの野菜や果物、あなたはどのようなものをえらびますか？形、色、重さ、大きさなどの違いを見極めて、おいしいものを買いたいですよね。

全国の生産者とのつながりがあるプロの仲卸人が、野菜・果物の見分け方を紹介しています。栄養価や保存方法、おいしい食べ方もわかります。

読んだ後は、野菜と果物の買いすぎにご注意ください。

『仲卸人が教える本当においしい野菜・果物の見分け方』

藤井 雅人／著，幻冬舎，2021年，
978-4-344-93662-1

※書影は出版社等より許諾を得ています。

ときめかずにはられません



きれいな声を持ち、色とりどりで、とってもかわいいインコたち。
ひとくちに「インコ」といってもその種類は 300 種以上と言われており、大きさも性格もさまざまです。昔から人間と共に暮らしてきたそうですが、その生態について、詳しく知らない方も多いのでは。野性のインコはどんな暮らしをしているの？なぜ人間の言葉をモノマネできるの？ 知れば知るほど奥深いインコの世界に、ときめかずにはられません！

『ときめくインコ図鑑』

おび〜とうもと／写真 監修，山と溪谷社，2016 年，
978-4-635-20233-6

森を知れば未来がわかる



わが国の国土の 7 割近くを占める森林。

太古の時代から、木材利用だけではなく、水源として、また多くの森の恵みによっても、私たちの生活は支えられてきた。

森林資源と SDG s との関わりや木造超高層建築物の構想にも触れられている。未来の日本の姿を垣間見ることができる 1 冊。

『森の日本史』

黒瀧 秀久／著，岩波書店，2021 年，
978-4-00-500939-8

全国の「行ってみたい商店街」を紹介



近年、商店街は商品を売るだけの場所ではなく、住民が集う場、地域の活動を支える場として注目されています。

この本では、全国に 2,000 あるという商店街のうち「行ってみたい商店街」として 200 ほどを紹介しています。

毎年年末にテレビ中継される有名どころはもちろん、鞆専門店を集めた商店街、観光スポットでもある商店街など、さまざまなタイプがあります。図書館員としては、やはり図書館がある商店街に魅力を感じます。

『47 都道府県・商店街百科』

正木 久仁／編著，杉山 伸一／編著，
丸善出版，2019 年，978-4-621-30409-9

※書影は出版社等より許諾を得ています。

自社運営のネットショップへの切り替えかた



ネットショップ運営 攻略大全

竹内謙礼
Kenrei Takuchi

「これだけはやらない」まだまだ売上が伸びる、
楽天、Amazon、Yahoo!ショッピングにも負けない
最強ノウハウを最大限

技術評論社

これまで、ネットショップを開設する場合、多くは「楽天」・「Amazon」・「Yahoo！」などのショッピングモールを通して行うことが多かった。

これを自社運営のネットショップに切り替えるための、攻略本である。ネットショップ運営の担当になった方は、こちらの本を一通り実践することで、自社の弱みを見つけることができるであろう。

『ネットショップ運営攻略大全』

竹内 謙礼／著，技術評論社，2021年，
978-4-297-11819-8

ロゴに願いを込めて



企業の顔といえるロゴ。

企業からロゴの製作者へ依頼するときに、様々な思いを語りながらロゴを作成していきます。デザインを通じて、お客さまとつながりを持てることが、デザイナー冥利に尽きるでしょうね。デザイナーから、ロゴ依頼者へプレゼンを行う際に、依頼側が新たな気づきがでることもあるようです。企業であったり、商品であったり、色々な方の願いがロゴに込められているのだなど、感慨にふけることができます。

『信頼・誠実を大切にする業種別ロゴのデザイン』

パイインターナショナル／編著，パイインターナショナル，
2021年，978-4-7562-5436-8



※書影は出版社等より許諾を得ています。



芸と娯(たの)しみ

本邦初の女流漫画家誕生

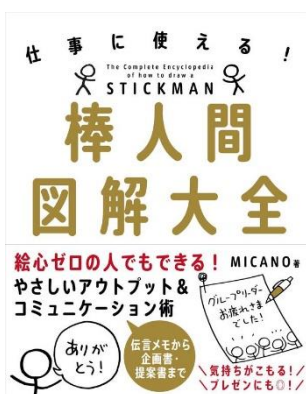


国民的漫画「サザエさん」は、アニメが日曜日の夕方の顔で有名ですね。さて作者の長谷川町子をご存じでしょうか。1979年（昭和54年）に放送されたNHK連続テレビ小説「マア姉ちゃん」に登場した磯野家の次女磯野マチ子は、勝ち気で漫画を描くのが得意、田川水泡「のらくろ」の大ファンで、弟子入りして15歳で漫画家デビューしたモデルが、長谷川町子です。自伝エッセイ漫画「サザエさんうちあけ話」が原作になっています。日本初の女性漫画家としての生涯を巡り、「サザエさん」「いじわるばあさん」などの代表作をはじめとして、知られざる漫画、絵本、エッセイ、識者による解説を詰め込んだ長谷川町子の公式ブックで、「サザエさん」の世界観をもっと知ってみませんか。

『長谷川町子』

長谷川町子美術館／監修，平凡社，2021年，
978-4-582-92289-9

棒人間とあなどることなかれ



丸と棒だけで表すことができる棒人間。誰でも描くことができるけれど、それだけに表現の仕方は千差万別。

棒人間なのに今にも動き出しそう！とても表情が豊か！そんな描き方を習得できるのがこの本です。基本的な絵の描きかたから、より伝わりやすくするためのテクニックもあり、ステップアップしながら書き方を練習することができます。

しかも棒人間は人種や性別を超えた存在。これからの時代にあった、とてもやさしいアイコンなのです。

『棒人間図解大全』

MICANO／著，自由国民社，2021年，
978-4-426-12709-1

※書影は出版社等より許諾を得ています。

いま目の前で土に還っていく鉄道橋



これは古代ローマの遺跡か。ページ一面に広がる朽ち果てたアーチ橋の写真。北海道上士幌町、旧国鉄士幌線の鉄道橋として1937年からわずか16年間しか使われなかったタウシュベツ川橋梁。ダム湖の完成により取り残されたコンクリートの橋は水没と凍結により通常の50倍の速さで劣化する。かつて鉄道という開発により造られた橋は、ダムという次の開発のために湖にのみ込まれた。いま目の前で崩落し土に還っていく鉄道橋を取り巻く自然の大きさに圧倒される写真集。

『タウシュベツ川橋梁』

岩崎 量示／写真 文，北海道新聞社，
2018年，978-4-89453-890-0

意外と知らない折紙の歴史



折紙といえば正方形の色紙を想像しがちですが、その他にも箸袋を折って楽しんだり、数年前には紙幣による折紙が流行ったりと、様々な形で生活に根付いています。

そんな身近な折紙の歴史について、意外と知らないのではないのでしょうか？この本を読んで折紙の歴史を探検してみませんか？

『折紙の文化史』

小林 一夫／著，里文出版，2018年，
978-4-89806-505-1

日本の美しい伝統色



「若竹色」「鶯色」「勿忘草色」「瑠璃色」「撫子色」「茜色」・・・。

どこか懐かしく、優しい色合いの伝統色は、美しいだけではなく言葉の響きにも趣がありますよね。

赤・青・黄色といった色だけではなく、微妙な違いのある美しい色と言葉にふれることによって、いつもの風景がより美しく見えるように感じられる、そんな本になっています。読んで、見て、声に出してお楽しみください。

『日本の伝統色を愉しむ』

長澤 陽子／監修，飛鳥新社，2020年，
978-4-86410-797-6

※書影は出版社等より許諾を得ています。

こわれたおもちゃ直します！



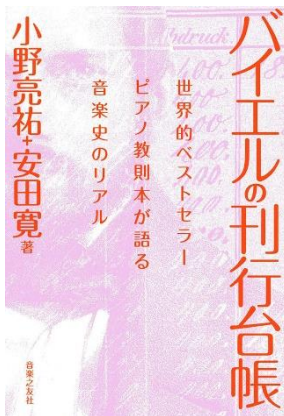
子どもの頃に遊んだおもちゃごとの電話、ぬいぐるみ、プラレールなどにこわれてしまうことがあります。

おもちゃドクターは、そんなおもちゃを直せないか日々挑戦しています。「日本おもちゃ病院協会」のホームページで調べると、松戸市にも「おもちゃの病院」があるようです。

おもちゃドクターの治療の仕方、ちょっとのぞいてみませんか？

『生きがいのボランティアおもちゃドクター』
市来 歳世彦／著，泉社，新泉社，2021年，
978-4-7877-6336-5

あなたは「バイエル」を見たことはありますか？

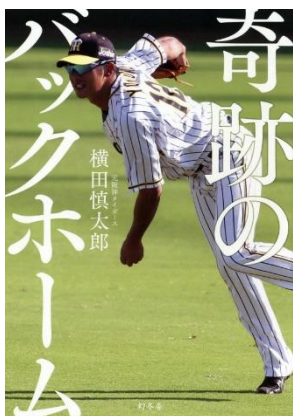


ピアノを習ったことがある方や、身近にピアノを弾く人がいる方が一度は耳にしたことがある「バイエル」。ピアノの入門書や教則本として日本で親しまれています。ではそもそも「バイエル」ってどういう意味でしょう？

実はドイツの作曲家でピアニストだったアウグスト・フェルディナント・バイエルのことです。あなたは彼の肖像画を見たことはありますか？この本はそんな彼と音楽の物語です。

『バイエルの刊行台帳』
小野 亮祐／著，安田 寛／著，音楽之友社，2021年，
978-4-276-21259-6

野球好きでない方にもおすすめです



22歳で脳腫瘍の宣告を受け、2年間の闘病とリハビリの後、24歳で引退を余儀なくされた、元阪神タイガースの選手の手記です。

視力が戻らずに、引退を決め、チームが用意してくれた引退試合の最後のプレーで奇跡のような事が起きます。

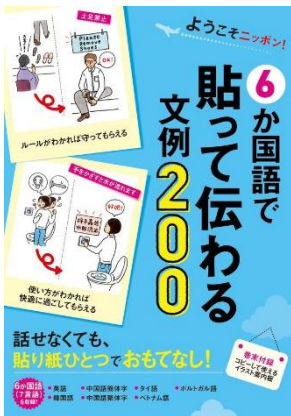
野球に興味のない方でも、横田選手の真っ直ぐでひたむきな姿勢、家族や周囲のサポートの様子に感動して、勇気をもらう内容になっています。

『奇跡のバックホーム』
横田 慎太郎／著，幻冬舎，2021年，
978-4-344-03784-7

※書影は出版社等より許諾を得ています。



あらゆる場所の多言語掲示に使えます



日本語で書かれているからわからない。日本の生活ルールがわからない。だからトラブルになってしまう...

この本では、飲食店、販売店、観光地などのサービス業の場面、ゴミ捨てやタバコ、トイレなどの場面で、よく使うフレーズを6か国語で示しています。店舗や公共の場以外で使えるものも含め、便利なフレーズが200も掲載されています。

『6か国語で貼って伝わる文例200』
ユーキャンインバウンド研究会／編，
ユーキャン学び出版，自由国民社，2020年，
978-4-426-61219-1

頭の整理と情報共有



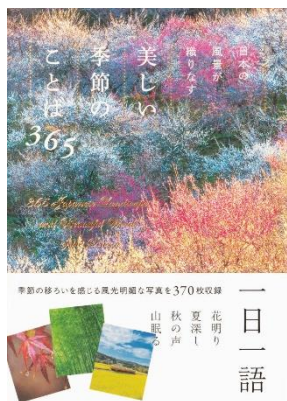
○・△・□をベースに絵を描き、話し合いの内容を表現していきます。このことで、発言者自身の頭の中を整理でき、相手と意思が通じていることの相違がないかを確認することができます。

また、グラレコを描いていく上で、模造紙は意外に汚れるなどの注意点も、取り上げられており、入門者から気軽に読める一冊になっています。

『グラレコの基本』
本園 大介／著，日本実業出版社，2021年，
978-4-534-05874-4

※書影は出版社等より許諾を得ています。

写真と言葉で楽しむ四季の移ろい365日分



のんびりカレンダーを眺めるような気持ちで読める1冊です。

空、月、光、風、花など、日本の四季に伴い変化する自然や風景の写真と日本の言葉の意味を短い文章で説明してあります。

ちょっとした休憩時間や寝る前に本を開いてみてはいかがでしょうか。

『日本の風景が織りなす美しい季節のことば 365』
パイインターナショナル／編著，パイインターナショナル，
2021年，978-4-7562-5484-9



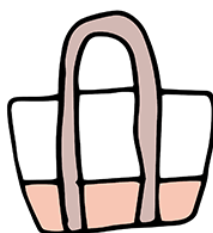
世界の児童文学をめぐる旅



小さい時に読みふけた本を、現地の写真をプラスしてその世界にひたる、コロナ禍の中なかなか旅行にもいかれない今日この頃ですが、新しい視点で本を読むことで、自分も旅行した気分になれることでしょう。小さい時に知りえなかったことをまた新たに知ることになり、2度楽しめると思います。

昔のその時々思い出もよみがえって、夢の世界にひたり癒される本です。

『世界の児童文学をめぐる旅』
池田 正孝／著，エクスナレッジ，2020年，
978-4-7678-2822-0



※書影は出版社等より許諾を得ています。

心のほっこりするお話



この小説を読むと潮の香りがします。

そして、魚料理ってこんなにあるのか、と驚かされます！おなががなります！
エミリと、おじいちゃん、お母さんのつながり、ほっこりしますよ。

『エミリの小さな包丁』

森沢 明夫／著，KADOKAWA，2016年，
978-4-04-103208-4

「友だち」ってなんだろう・・・



交通事故がきっかけで足が不自由になり、そして友達を失った恵美。病气持ちの由香はなかなか学校に行けないことが多かったため周りになじめずにいた。そんな一人ぼっち同士の二人の友情を描いた物語です。

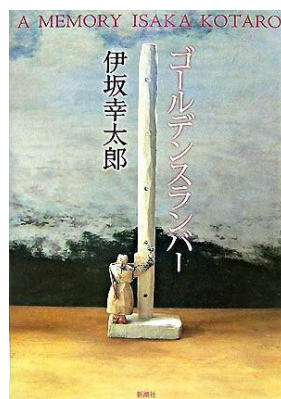
「友だち」という身近だけど、複雑な関係についてこの2人の成長を通して教えてくれます。その他にもこの2人をとりまくクラスメイトや兄弟などさまざまな視点から描かれたストーリーです。皆さんに読んでほしいと思った大切な一冊です。

『きみの友だち』

森沢 明夫／著，新潮社，2005年，
4-10-407506-X

松戸市出身の小説家！THE 逃亡劇！

ある日突然逃亡犯に仕立てられた男の運命とは・・・！



松戸市出身の小説家 伊坂幸太郎さんの作品で、2008年本屋大賞受賞、第21回山本周五郎賞受賞作品！

首相暗殺の濡れ衣を着せられた男の2日間にわたる逃亡劇が描かれています。国家的陰謀から逃げ切れるのか・・・精緻極まる伏線、忘れがたい会話など筆者のエッセンスを濃密にちりばめた書き下ろし長編です。

『ゴールデンスランバー』

伊坂 幸太郎／著，新潮社，2007年，
978-4-10-459603-4

※書影は出版社等より許諾を得ています。

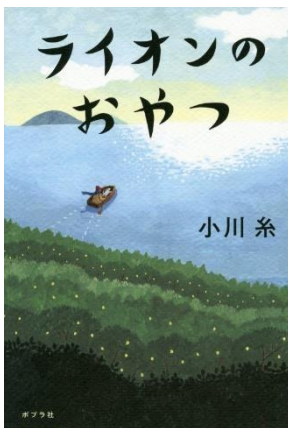
猫好きな方へどうぞ「にゃん」



あさのあつこさんのコメディナーな時代物語です。
奉公先のご正室珠子様は猫の化身です。
城主様に一目ぼれし、人間に変化して嫁いで来たところは人魚姫のようでした。
随所で猫ってこういう所あるよねー！と思いながら楽しく読めます。
表紙の猫様がとってもかわいい一冊です。

『にゃん! 鈴江三万石江戸屋敷見聞帳』
あさの あつこ／著，祥伝社，2021年，
978-4-396-34752-9

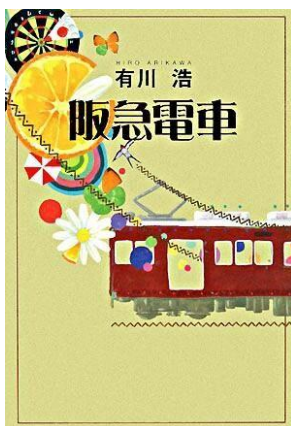
人生の最後に食べたいおやつは何ですか？



余命宣告を受けた主人公零は、残された日々を過ごす場所に瀬戸内の島にあるホスピス「ライオンの家」を選びました。そこでは毎週日曜日にゲスト達が「是非もう一度食べてみたい思い出のおやつ」をリクエストして、おやつを食べながらそれぞれが今まで生きてきた人生を振り返っていく物語です。「ホスピス」とは人生の最後の場所という重いテーマの本だと思っていたのですが、ゲスト達、そこで働くスタッフ達との温かく家庭的な暮らしの中から生きている事のありがたさ、当たり前前の日常を送れるありがたさ、何よりも命の尊さを感じることでできる作品でした。

『ライオンのおやつ』
小川 糸／著，ポプラ社，2019年，
978-4-591-16002-2

人間の優しさに触れたい人はぜひ…



結婚間近の彼氏に破談されたOL、グループから抜けたくても抜けられない主婦、彼氏から暴力を受けている女子大生など幅広い年代の乗客が、偶然にも同じ車両に乗り合わせたことによって人生が救われる様子が描かれています。関西にある阪急宝塚線の私鉄が舞台となっており、各駅に登場人物の人生にスポットをあて、複数の短編ストーリーが一つに繋がる構成になっております。
人付き合いで傷つくこともある一方で、その傷ついた心を救えるのも人間であることを改めて感じられるような心温まる小説です。

『阪急電車』
有川 浩／著，幻冬舎，2008年，
978-4-344-01450-3

※書影は出版社等より許諾を得ています。

もしかしたら、私...



この本はテレビで映画の紹介をしていた時に知りました。

「イシバシ ユウ」くんという息子を育てる3人の母親と家族の話です。それぞれの家族がどうなっていくのだろう... と、ハラハラ、ヒヤヒヤ時々苦しくなりながら、自分だったら... と一気に読み進んでしまう本です。

『明日の食卓』

椰月 美智子／著，KADOKAWA，2016年，
978-4-04-104104-8

「王配」はつらいよ

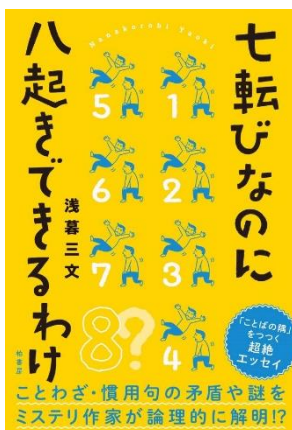


「王配」という言葉を知っていますか？辞書によると女王の配偶者を示す意味の言葉です。これはサラリーマンである善治郎が女王アウラに異世界召喚されたと同時に求婚されることから始まる物語です。アウラは結婚に際して善治郎に、いわゆる「ヒモ」として後宮で「何もしない」ことを望みます。善治郎も「何もしない=女王の地位を脅かさないように野心を抱かず後宮に引きこもる」という意図を汲み求婚を受け入れますが、王族が合わせて2人しかいない以上、国内・国外貴族達に権力闘争の格好のターゲットにされ…アウラにとっての「理想のヒモ」として日々忙しく公務をこなす善治郎は転生する前のサラリーマン時代よりも過酷なのは…と涙なしでは読めません。異世界召喚されたのに最強能力を付与されているわけではない善治郎の悪戦苦闘をぜひお楽しみください。

『理想のヒモ生活』

渡辺 恒彦／著，主婦の友社，2012年，
978-4-07-284078-8

ことわざの不思議について考えてみよう



棚からぼた餅が落ちてくるのはどんな状況？へそで茶は沸かせる？目から鱗が落ちるのはヘビでは当たり前？

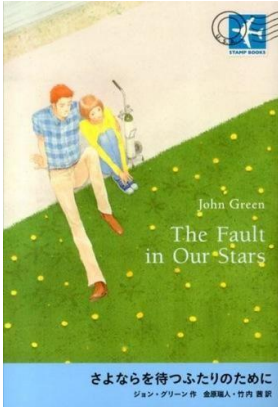
ミステリー小説家である著者が、ことわざ・慣用句の謎や矛盾について考え、調べています。「なるほど!」と思うものや、くすっと笑ってしまうものも……。みなさんも改めて「ことば」について考えてみませんか？

『七転びなのに八起きできるわけ』

浅暮 三文／著，柏書房，2021年，
978-4-7601-5406-7

※書影は出版社等より許諾を得ています。

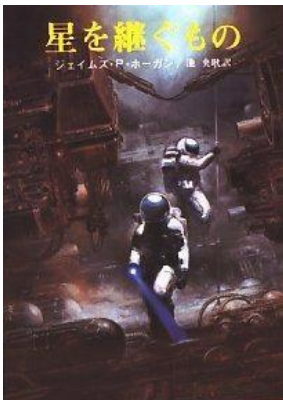
「今」の大切さが身に染みます



死についての物語は、悲しいだけではないと分かった一冊。最後のふたりがとてもよく、今を生きる若い子たちにも読んでほしい。

『さよならを待つふたりのために』
ジョン グリーン／作, 金原 瑞人／訳, 竹内 茜／訳,
岩波書店, 2013年, 978-4-00-116405-3

もっと早く読めばよかった



名作と聞いてはいたけどなかなか読み始められなく、やっと手に取って見たら…。物語は月面で見つかった遺体の謎を追っていきます。各分野のエキスパートによって分析しますが、またさらにたくさんの謎がやってきます。その過程を知るのがとても面白く、まるで探偵小説を読んでいるようです。SF 小説ってこんなに面白いんだっけ?と開眼します。

『星を継ぐもの』
ジェイムズ P. ホーガン／著, 池 央耿／訳, 東京創元社,
1998年, 4-488-66301-X

イルカの笑顔を守りたい!



サッシーは13歳の少女、夢はシンガーソングライターとしてエコなメッセージを世界中に届けることです。魅力的なキャラクターと次々に展開する物語に引き込まれ、どんどん読み進められます。環境問題を身近に受け止められ地球のために自分ができることがあると思わせてくれる本です。中高生から中高年までの幅広い世代の方が楽しめます。各章ごとに描かれるイラストも魅力的です。原著ではシリーズの続きがあり邦訳が待ち遠しいです。

『サッシーは大まじめ』
マギー ギブソン／著, 松田 綾花／訳, 小鳥遊書房,
2019年, 978-4-909812-10-0

※書影は出版社等より許諾を得ています。

トルストイ晩年の傑作



裕福な公爵ドミトリーは、殺人事件の陪審員として出廷し、被告人の若い女が、かつて自分が身籠らせ手切れ金を払って捨てたカチューシャだと知る。彼女の不幸の始まりが自分と知り、深く悔いた公爵は、手違いでシベリア流罪となったカチューシャの罪を晴らそうと奔走する。

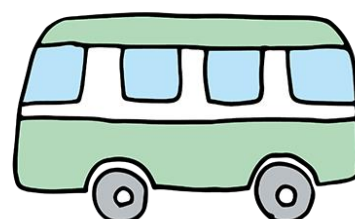
過去何度も映画・舞台化された作品で、心理描写の深さだけでなく、社会の欺瞞や貴族制度の不平等を鋭く追及する作者に圧倒されます。

発表は1899年。20世紀目前の社会主義の高まりを感じさせ、70歳を越えたトルストイが時代の最先端だったことに驚かされます！



『復活』

トルストイ／作、藤沼貴／訳、岩波書店、2014年、
上：978-4-00-357005-0、下：978-4-00-357006-7



※書影は出版社等より許諾を得ています。

図書館員のおすすめする一冊（令和3年度版）

令和4年1月発行

編集・発行 松戸市立図書館

〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2060

TEL 047-365-5115